

# がくえん

# やましな学園だより



かつごう  
2月号

発行日: 令和5年1月31日

発行者: 京都市やましな学園

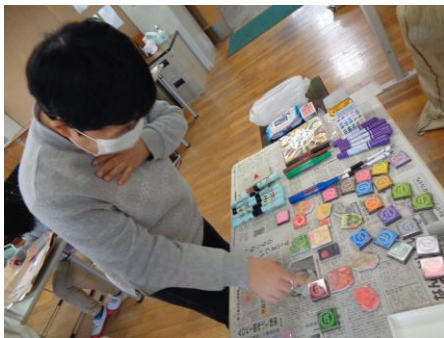
園長 政田美由紀



年が明けて寒い日が続いていましたが、これからの時期は日によって寒い日と暖かい日の差が大きくなりそうです。コロナウイルス・インフルエンザ等体調には十分に気をつけていきましょう。引き続き「マスクの着用・手洗い・うがい」等を行ないましょう。



## ◆絵葉書ワークショップを楽しみました!! (就労継続B型)

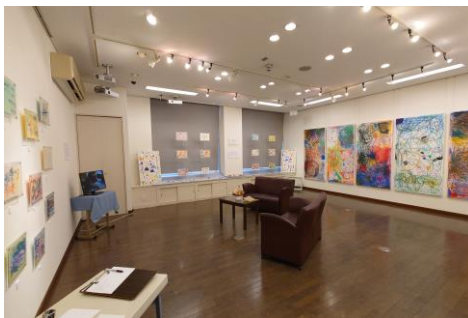


1月21日の土曜開所日は、京都橘大学のまちづくり研究会の学生さんに絵葉書ワークショップを開催していただきました。新型コロナウイルスの影響で人とのコミュニケーションが減少しつつある中、絵葉書を通して人との輪をつなげていこうという素敵な企画に、みなさんも楽しんで参加されていました。



はじめは「何書こう?」「誰に渡そう?」とみなさん悩まれていましたが、学生さん達と一緒に考えたり、「文字じゃなく、絵やスタンプを押ししてみたりしたらどうですか?」との提案に、創作意欲を刺激されてオリジナリティにとんだ素晴らしい絵葉書を完成されていました。今後も橘大学の学生さんの協力も得ながら、楽しい企画をみなさんに提供できるようにしていきたいと思います! (河端)

## ◆姉小路ギャラリーで絵画展を開催しました!! (生活介護)



1月7日(土)~9日(月)の3日間、今年も京都万華鏡ミュージアム併設の姉小路館ギャラリーで利用者絵画展を開催しました。3日間で延べ86名の方にご来場いただき、来場されたご利用者の皆さんはご自分の作品の前で写真を撮るなどして楽しんで過ごされました。そして、ご利用者のご家族の方や万華鏡ミュージアムを訪れてたまたま見



に来られた方などから、暖かい言葉をたくさんいただきました。次年度も楽しんでもらえる絵画展を開催できるように頑張りたいと思います。最後に会場に足を運んで下さった方々に、心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。(明石)



※裏面に続きます。

基本理念 障がいのある人とその家族が地域のなかで尊厳を保ちながら普通の暮らしができるよう支援する

## ◆新任職員の紹介◆

### 《生活介護事業》

支援員：伊藤 姫月

週3回補助に入っています。よろしくお願いいたします。

支援員：勝見 浩二

はじめまして。利用者さんたちとの交流を楽しみにしています。よろしくお願いいたします。

支援員：廣崎 美保子

廣崎です。利用者の方と楽しくスムーズに作業出来る様、補助出来ればと思います。

## 《お知らせ》

※ 生活介護事業では1月中旬から個人面談を実施しており、就労継続B型事業でも2月中旬から実施する予定です。いつもお忙しい中お越しいただきありがとうございます。感染症予防の観点から電話での面談も受け付けますので、よろしくお願いいたします。



京都市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

令和5年1月18日  
京都市保健所  
(担当 医療衛生企画課 075-222-4244)

### インフルエンザ注意報を発令しました！

京都市域において、インフルエンザ定点医療機関当たりの報告数※が、注意報発令の指標である「10」を超え、「11.62」（1月9日～1月15日）となったことから、本日、インフルエンザ注意報を発令しましたので、お知らせします。

今後、さらに新型コロナウイルス感染症との同時流行の拡大が予想されることから、市民の皆様におかれましては、引き続き、感染予防対策の徹底とワクチン接種をしていただきますようお願いいたします。

※ インフルエンザ定点医療機関当たりの報告数について  
定点当たりの報告数とは、1週間の総報告数を報告医療機関数で除した数値であり、1週間当たりにおける1定点医療機関の平均患者数を表しています。  
なお、インフルエンザは、市内69箇所のインフルエンザ定点医療機関から毎週報告されています。

### 2 インフルエンザ予防対策について

インフルエンザの予防には、市民の皆様一人ひとりの「かからない」、「うつさない」を意識した行動が重要です。

#### (1) 「かからない」ために

- ・ 石けんでの手洗いを励行しましょう。
- ・ 人混みを避け、十分な睡眠、栄養をとり、体力をつけ、抵抗力を高めましょう。
- ・ 加湿器等を利用し、部屋の湿度を50～60%に保ちましょう。
- ・ 新型コロナウイルス感染症との同時流行拡大に備え、早めに両方のワクチンを接種することをお願いします。

※詳細は、京都市新型コロナワクチン接種ポータルサイトを御覧ください。

<https://vaccines-kyoto-city.jp/>

#### (2) 「うつさない」ために

「せきエチケット」（せき、くしゃみをするときは、ティッシュ等で口と鼻を覆う、マスクを着用する。）を実践しましょう。

#### (3) 発熱などのインフルエンザを疑う症状がでた場合は

発熱等の症状が出た場合、6歳～64歳で重症化リスクが低い方は、まずは、新型コロナウイルス感染症の抗原検査キットでの自己検査をお願いします。高齢者や重症化リスクの高い方、6歳未満のお子様で判断に迷われる場合は、かかりつけ医やきょうと新型コロナ医療相談センター（075-414-5487）等に御相談いただくようお願いいたします。

【参考：重症化リスク（新型コロナウイルス感染症）】

がん、慢性呼吸器疾患（COPDなど）、肥満（BMI 30以上）、高血圧、脳血管疾患、免疫機能低下、糖尿病、脂質異常、慢性腎臓病、心血管疾患、妊娠